

令和6年度群馬県やま・さと応縁隊活動調査 業務委託仕様書

1 業務の名称

令和6年度群馬県やま・さと応縁隊活動調査業務委託

2 業務の目的

中山間地域の農業・農村は、私たちの生活を支え潤す多面的な機能を有しており、将来にわたり保全していく必要がある。

しかしながら、中山間地域は平坦地に比べて農業生産条件や生活条件が不利なことから、過疎化や高齢化が進展して農地等の荒廃が進み、多面的機能の保全を担ってきたこれら地域の機能低下が懸念されている。

そこで、「群馬県やま・さと応縁隊活動調査実施要領(令和3年4月1日付け農整第30289-2号)(以下「実施要領」という。)」に基づき、若々しい視点や行動力、高い教養や専門性を持つ県内の大学や短期大学(以下「大学等」という。)に「やま・さと応縁隊」(以下、応縁隊)という。)としての活動調査を委託し、中山間地域の活性化を図ることを目的とする。

3 委託期間

契約締結の日から令和7年2月28日(金)まで

4 活動地域

実施要領に定める対象地域

5 業務の内容

(1) 活動調査の実施

ア 中山間地域の地域資源を再評価し、地域の活性化への道筋を示すための次のいずれかに該当する活動を行うこと。

- (ア) 農業生産活動の継続に向けた地域資源の発掘や新たなメニューの提案
- (イ) グリーン・ツーリズムや農泊など都市農村交流に向けた体験プログラムの提案
- (ウ) その他、農業・農村の振興に資するメニューの提案

イ 現地で活動する際は、新型コロナウイルス感染防止対策を十分に行った上で実施すること。

(2) 活動状況の報告

ア 活動地域の市町村との連携

活動の成果を地域へ共有・還元するため、関係する市町村役場をはじめとする地元住民等との打合せの場を2回(活動開始時及び年度末)以上設け、地元からの要望のすり合わせや、活動予定及び状況等を報告すること。

イ 活動予定の提出

活動予定(別記様式第5号)を作成し、契約締結後1ヶ月以内及び別途県が活動予定の報告を求めているから3週間以内に提出すること。

また、県が活動への立会いを求めた場合には、県の参加について協力すること。

ウ 中間報告の実施

応募隊は、県が開催する中間報告会に出席して、それまでの活動状況を発表する。なお、発表は原則として学生が行うものとする。

エ 活動計画の変更

活動内容・目的及び活動計画が当初から変更となる場合には、変更が明らかになった時点で活動計画（変更）書（別記様式第6号）により県へ協議すること。

オ 成果発表の実施

応募隊は、県が開催する成果発表会に出席して、活動成果を発表する。なお、発表は原則として学生が行うものとする。

カ 成果品（活動調査報告書）の提出

提出する活動調査報告書は、A4版15ページ以上で内容は以下①～③を含むものとし、紙面1部と電子データ（CD-RまたはDVD-R）を提出すること。

- ① 活動実績（別記様式第7号）
- ② 活動内容（日時、活動人数、具体的な活動内容）及び活動成果等
- ③ 活動の写真（10点以上）

電子データ（CD-RまたはDVD-R）のデータ形式は、①②③をWord、PowerPoint又はPDFでまとめるものとし、③については、別にJPGデータを提出すること。

6 地域住民・地元自治体との関わり、法令等の遵守

- (1) 応募隊が地域で活動するに当たっては、地域住民や地元自治体等の意見を尊重し、活動に関係する地域住民等のもとより、周辺住民にも誠意を持って接すること。
- (2) 活動調査を行うに当たっては、関連する関係諸法規及び条例等を遵守しなければならない。

なお、活動調査に必要な各種手続きは、応募隊が滞りなく行うこと。

7 委託費の扱い

- (1) 活動の対象経費等

活動調査の対象経費等は、以下のとおりとする。

区 分		内 容
直接経費	報償費	講師等への謝礼金
	旅費	交通費（電車、路線バス、タクシー等の運賃）、宿泊費
	需用費	事務用品、消耗品、印刷製本費、燃料費、原材料費など
	役務費	切手代、宅配費用、振込手数料、ボランティア保険料など
	使用料及び賃借料	バス借上料、会場借上料、レンタカー料金、駐車料、入場料、体験料など
	委託料	必要となる業務の一部を他社に請け負わせるのに必要な経費
間接経費	事務管理費	当該事業の遂行に関連する事務管理費等

※以下の費用は対象外とする。

- ア) 中山間地域に限定した地域における活動を基本とすることから、県外における活動経費
- イ) 宿泊費（委託料上限の3割(12万円)までを対象)
- ロ) 需要費の内、複数年使用可能な物の購入費用
- エ) 物販等の収益は、経費から控除
- カ) 成果報告書の作成に要する費用は、報告に必要な部数のみとし、印刷製本費の対象外

か) 委託料（委託料上限の3割(12万円)までを対象)

キ) 交際費、食糧費、学会等参加費

※間接経費等が必要な場合は、直接経費の上限10%まで見込むことができる。

(2) 前金払

原則として、委託事業終了後に業務完了報告書等の提出を受け、委託金額を確定した後、精算払いにより支払うものとする。ただし、協議の上、必要があると認めた場合には、前金払いをすることができるものとする。

9 その他

(1) 活動調査の成果品に関する権利は県に帰属する。

(2) 活動調査の成果品は、県から活動地域の市町村へ提供する。

(3) 仕様書に明示のない事項・疑義又は不測の事態が生じた場合は、県と受託大学等の双方の協議により決定するものとする。

(4) 活動調査は、群馬県中山間地域ふるさと農村活性化基金(国庫補助)事業である。

(5) 活動調査に要した経費等の帳簿等を備え、業務完了後5年間保管すること。

(別記様式第1号)

業務完了報告書

令和 年 月 日
第 年 月 日 号

群馬県知事 山本 一太 様

所在地

名称

代表者



令和 年 月 日付けでお請けした「令和 年度群馬県やま・さと応援隊活動調査業務委託」について、下記のとおり業務を実施したので、その成果を報告します。

記

- 業務名 令和 年度群馬県やま・さと応援隊活動調査業務委託
- 成果 別添「活動調査報告書」「経費報告書」
- 委託業務実施年月日
令和 年 月 日から令和 年 月 日

(別記様式第2号)

委託料請求書

令和 年 月 日
第 号

群馬県知事 山本 一太 様

所在地

名称

代表者



令和 年 月 日付けでお請けした「令和 年度群馬県やま・さと応援隊活動調査業務委託」について、下記により委託料 金 円（消費税及び地方消費税10%を含む）を請求します。

記

1. 請求額

委託料の総額	既受領額	今回請求額	残額	備考
円	円	円	円	

2. 業務完了年月日

令和 年 月 日

3. 振込希望金融機関、口座番号

金融機関名	
支店名	
預金種目	
口座番号	
フリガナ 口座名義	

(別記様式第3号)

変更申請書

令和 年 月 日
第 号

群馬県知事 山本 一太 様

所在地

名称

代表者



令和 年 月 日付けでお請けした「令和 年度群馬県やま・さと応援隊活動調査業務委託」について、下記により委託内容の変更を申請します。

記

別添、活動計画（変更）書及び経費報告書のとおり

(別記様式第4号)

令和 年度群馬県やま・さと応援隊活動調査業務委託

経費報告書

年 月 日

学 校 名	
担 当 教 員	
テ ー マ	

区 分	項 目	金 額 (円)	積 算 根 拠 (内容、数量、単価等)
① 直接経費			
② 間接経費			
事務管理費			
③ 経費合計 (税抜)	① + ②		
④ 業務価格 (改め)			千円未満切り捨て
⑤ 消費税相当額	④ × 0.1		
⑥ 合計 (税込)	④ + ⑤		
変 更 額 (税込)			

※区分欄は、群馬県やま・さと応援隊活動調査公募要領 (別表2) 別添の区分を記入

※【添付資料】経費の変更増減表及び理由書

令和 年度群馬県やま・さと応援隊活動調査業務委託

経費の変更増減及び理由書

区 分	金 額 (円)			変更理由
	当 初	変更後	増 減	
合 計				

【活動予定 / 実績】

作成日：

テーマ			
大学名		活動地域	参加学生数
教員名			

番号	年月日	区分	内容	参加学生(名)	関係する活動地域の団体等	場所等
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
計	0 日			0 名		

集計	活動区分	延日数	内容
★自動計算	■フィールド	0	<フィールドワーク>地域活動 ※記載必須
	●ミーティング	0	地元自治体・地域の団体等と情報共有や連携を図るためのミーティング（2回以上）※記載必須
	○ミーティング	0	<ミーティング>打合せ
	△その他	0	<その他>制作・試作等
	委託関係	0	中間報告会、成果発表会 ※記載必須
	合計	0	

(別記様式第6号)

令和 年度群馬県やま・さと応援隊活動調査業務委託

活動計画(変更)書

令和 年 月 日

学 校 名

所 在 地 〒

代表者名

担当教員 (責任者)	氏名		職名		所属学部	
	連絡先	住所				
		電話		Email		
活動地域	市町村		地域名			
活動区分	実施要領2の(3)の活動区分(次のいずれかの()内に○を記入) ()農業生産活動の継続に向けた地域資源の発掘や新たなメニューの提案 ()グリーン・ツーリズムや農泊など都市農村交流に向けた体験プログラムの提案 ()その他、農業・農村の振興に資するメニューの提案					
応援テーマ						
隊員構成	名(教員: 名、学生 名) ・教員: ・学生:					
連携予定 地域団体						
活動地域と の関わり・地 域ニーズ・ 要 望						
活動内容 ・ 目的						
活動計画 (変更)						
活動目標値						
応援隊実績	年度					
	年度					

(※1) 欄が不足する場合には、別紙でも差し支えありません。

(※2) 応援隊実績: 令和5年度以降の実績を記載する。

(※3) 当初計画から変更した箇所は、アンダーラインを付ける。

(別記様式第7号)

令和 年度群馬県やま・さと応援隊活動調査業務委託

活動実績

令和 年 月 日

学 校 名

所 在 地 〒

代 表 者 名

担 当 教 員 (責 任 者)	氏名		職名		所属学部	
	連絡先	住 所				
		電 話		Email		
活 動 地 域	市町村		地域名			
活 動 区 分	実施要領2の(3)の活動区分(次のいずれかの()内に○を記入) ()農業生産活動の継続に向けた地域資源の発掘や新たなメニューの提案 ()グリーン・ツーリズムや農泊など都市農村交流に向けた体験プログラムの提案 ()その他、農業・農村の振興に資するメニューの提案					
応 縁 テ ー マ						
隊 員 構 成	名(教員: 名、学生 名) ・教員: ・学生:					
連 携 予 定 地 域 団 体						
活 動 地 域 と の 関 わ り ・ 地 域 ニ ー ズ ・ 要 望						
活 動 内 容 ・ 目 的						
活 動 経 過	別添一覧表のとおり(別記様式第6号準用)					
活 動 達 成 値 及 び 状 況	・目標値(計画時の内容と数値) ・達成値 ・課題と分析、今後の展開					
活 動 成 果 ・ 提 案 (地 域 活 性 化 に 向 け た	<input type="checkbox"/> 企画したイベント <input type="checkbox"/> 発掘した地域資源 <input type="checkbox"/> 新たな農業生産活動継続に向けたメニュー <input type="checkbox"/> 提案する体験プログラム等					

アウトプット；該当項目にチェックし、概要を記載	<input type="checkbox"/> 新たな地域情報の発信成果 <input type="checkbox"/> その他の具体的な成果・提案	
今回活動における地域の声		
応縁隊実績	年度	
	年度	

(※1) 欄が不足する場合には、別紙でも差し支えありません。

(※2) 応縁隊実績：令和5年度以降の実績を記載する。